

かがやき通信



がんはいまや、一生のうち2人にひとりが発症する身近な疾患です。診断法や治療法の進歩により、5年生存率は30年前と比較し、20%以上改善しています。がんに対する治療は、外科的切除、放射線照射、がん薬物療法、緩和医療などがあり、それぞれを組み合わせることもあります。通院治療センターは、がん薬物療法を中心に家庭生活、社会生活をおくりながら治療を行う場所です。

がん薬物療法の専門資格を持った看護師、薬剤師、栄養士など多職種が集まり、安心して治療を受けていただけるよう取り組んでいます。

このたび通院治療センターを拡充改築し、新たなスタートを切りました。より快適に安全に、がん薬物治療を受けていただく環境が整いました。湖東地域唯一の地域がん診療病院として、この地域のがん治療に全力を注ぎたいと気持ちを新たにしています。

通院治療センター長 吉川 浩平

通院治療
センター
新たな
スタート！

人間ドックについて

基本コース

- 医師の診察
- 眼科検査
- 心電図
- 尿検査
- 胸部X線撮影 **肺がん**
- 腹部超音波検査 **肝胆膵がん、腎臓がん**
- 胃部検査（胃透視または胃カメラ） **胃がん**
- 便潜血検査 **大腸がん**
- 身体計測
- 聴力
- 血液検査
- 肺機能検査

オプション検査

子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）
乳がん検診（マンモグラフィ）
PSA（前立腺がん）などの腫瘍マーカー

脳ドック
認知症検査付脳ドック

脳の画像診断（MRI・MRAのセット検査）で未発症の脳血管疾患や脳梗塞、またその危険因子を調べます。

心臓ドック

心臓超音波検査・血管年齢検査などにより、狭心症・心臓弁膜症・下肢閉塞性動脈硬化症などの疾患やその危険因子を調べます。

オプション検査
冠動脈CT検査健診センターの
案内はこちら

彦根市立病院 健診センター | TEL 0749-22-6058

住みなれた地域で健康をささえ、安心とぬくもりのある病院

彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882

TEL. 0749-22-6050(代)

FAX. 0749-26-0754

HP: <https://www.municipal-hp.hikone.shiga.jp>

HPはこちら



彦根市立病院

かがやき通信
バックナンバーは
こちら

外来受診時のご注意

当院初診時には、地域の医療機関からの紹介状が必要となります。また、地域の医療機関より予約をとっていただくと診察や検査がスムーズにできます。
※証明書や診断書の申込み、受取は、平日8時30分～16時に各診療科受付にお越しください。（令和7年10月から時間変更）

●紹介状がない場合は、選定療養費がかかります。●整形外科・脳神経外科・脳神経内科・心療内科（予約制）については必ず紹介状をご持参ください。
●病状が安定した後は、地域の医療機関への紹介を行っています。

※この「かがやき通信」は55,300部制作し、1部あたりの単価は5円（1円未満切り捨て）です。ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれていません。

人間ドックを
受けましょう～早期発見から早期治療まで、
切れ目ない医療の提供～

健診センターでは、診療の第一線に従事しているそれぞれの専門領域のスタッフが、さまざまな検査機器を活用して健診業務に当たります。人間ドックや健康診断で精密検査・再検査の必要があると判断された方は、関連のある診療科でぜひ**二次検診**を受けましょう。

他の医療機関等で健康診断を受診され、精密検査・再検査の必要があると判断された場合は、健診結果をご用意のうえ、ご相談ください。健診結果を持参されると初診時選定療養費はかかりません。

当院の二次検診の診療科

肺がん
→呼吸器内科

胃がん、大腸がん→消化器内科

肝胆膵がん→消化器内科
腎臓がん→泌尿器科乳がん
→乳腺外科子宮頸がん
→婦人科ご理解・
ご協力を！院内
節電
実施中

安心して治療を続けられる外来部門

通院治療センター

■通院治療センターとは？

がんの治療として抗がん薬を含む薬物療法を受ける方や、炎症性腸疾患・関節リウマチ等で生物学的製剤の点滴を受ける方が利用される治療室です。入院をせずに、日常生活を送りながら、**安全な治療を安心して**受けていただけるよう環境を整えております。

■拡充でより快適な環境に

医療の進歩とともに、利用される患者さんは年々増加しており、10年前に比べると、約2.5倍となる、年間のべ4000人程度の治療を担当しています。（一日平均17人、最大30人まで対応）

令和7年2月に大幅なリニューアルを行いました。**ベッド数を5床追加し、計20床**（リクライニングチェア12床、ベッド8床）で、湖東・湖北医療圏では最大のベッド数を有する治療室となりました。治療中の副作用に早期に対応できる環境となっています。



自然光が入り、明るく広い治療室
窓からは、犬上川と荒神山の四季折々の景色が見え、リラックスして治療を受けていただくことができます。

■待合室

利用される患者さんとともに、**そばで支えるご家族や付き添いの方のお気持ちについても大切にしたい**、と考えています。テレビや書庫を設置し、少しの間でも「ほっ」としてもらえよう、配慮しております。心配なことやお困りのことがあれば、いつでもお話しください。

■アピアランス支援室を併設

アピアランス支援とは、『**治療による外見の変化に対する困りごとを、一緒に考えサポートする**』ことです。

治療により髪の毛が抜けたり、副作用で湿疹や色素沈着ができるなど、『見た目の変化』が起こると、大きな悩みやストレスを抱えてしまうことがあります。それぞれの患者さんの立場に立ち、**個性のある支援**ができるよう、個室で対応させていただきます。



アピアランス支援室

■さまざまな職種が、治療と日常生活を支えます！

近年、薬剤には飛躍的な進歩があり、新薬が次々と承認され生存率の向上につながっています。一方で患者さんは、日常生活において体調の変化に辛さを感じたり、気持ちが悪くなる、今後のことを考えると心配でたまらない、など『**からだ**』『**こころ**』『**生活**』にさまざまな苦悩を感じられることがあるかもしれません。

そんなとき、苦痛の理解に努め、**お気持ちに寄り添い**、医師だけではなく、専任看護師・薬剤師・管理栄養士・医療ソーシャルワーカーなど、さまざまな専門スタッフが力を合わせて支えます。

『**彦根市立病院で治療を受けて良かった**』と感じても**らえる**、そんな場所でありたいと私たちは考えています。今後とも、どうぞよろしく申し上げます。



通院治療センターの医療スタッフ



通院治療センター
紹介用動画は
こちら

お仕事のお悩みについて、 何でもご相談ください！

がん相談支援センターでは、安心して療養を継続できるように
「**両立支援コーディネーター（ソーシャルワーカー）**」が「**治療**」と「**仕事**」を両立するための支援を行っています。

治療しながらでも
続けられる仕事を探したい！

会社に迷惑かけられないし、
辞めないといけないかな？

病院なのに仕事のことを
相談していいのかな・・・



▶人事課・産業医・保健師との連携
▶職場での状況を整理し、一緒に診察に同席・支援
しています。



個別相談会のご案内



がん相談支援センターの
ご案内

- 今の職場で働き続けられるか悩んでおられる方へ
・滋賀産業保健総合支援センターの「産業保健相談員」を交えた相談会
- 治療を続けながら新たに仕事を探したい方へ
・ハローワーク彦根の「就職支援ナビゲーター」を交えた相談会

お仕事についてだけでなく療養生活の中での困りごとについても気軽にご相談ください。
問合せ先：がん相談支援センター メールアドレス：gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

